

「ジオパーク秩父と夜祭り」

- 開催日 : 平成26年11月18日、11月25日(火曜日2回)
- 会場 : 埼玉県民活動総合センター 210セミナー室
- 講師 : 11/18 本間岳史先生、11/25 吉川國男先生



秩父の“ジオ”の伝統について・・・。



ジオパークの視点ヒト・エコ・ジオについて熱く語られる本間先生



専門の河川学から「3海に通ずる川の発源地」について白板を使ってご説明される。

・・・内容・・・

「ジオパーク秩父と夜祭り」の講座は、地質学・考古学ご専門の2人の講師による講座となっております。11月18日は、地質学がご専門の本間先生による講座で、大きく2つに分け、1、秩父の大地 2、秩父とジオパークについて学びました。秩父が多様な地質からできていて盆地を取り巻く山が、1~2億年前の地層で、盆地内は、約1500万年前海に覆われていた地層です。小鹿野化石館には、カニの化石やサメの歯など多く発掘されていることを知りました。25日の講座は、吉川先生が秩父の風土と歴史についてお話しいたしました。風土については、気候・地質・地形・植物・動物・景観に分類して学びました。本州のほぼ中央部で南方系・北方系の交錯する限界地帯のため、植物・動物などは種類が多いそうです。

12月2日、吉川先生と本間先生が同行して、前原の不整合・小鹿野観光交流館・小鹿野化石館・ミューズパークの見晴らし台など2回の講座で学んだ現地を訪れ、太古の自然に触れる旅を満喫しました。また、秩父夜祭り宵宮の熱気にあふれた街中を先生と散策し、秩父の人の祭りに対する心意気も十分に触れることができた旅でした。



熱心に吉川先生にご質問されている受講生・・・どんな質問ですか？